

音楽科 第2学年 年間指導計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

学期	月	単元名 (教材名) (配当時数)	学習活動・内容	評価の主な 見取り主 知識 技能 判断 的 態度に 表度取	評価の観点規準	評価のための 判断材料
1 学期	4月 5月 6月 7月	歌唱：基本的な呼吸法・発声法 音域チェック、校歌 (1時間)	・腹式呼吸及びより深い発声法の練習 ・現在の自分の音域や特徴を知り、演奏の仕方を工夫する	○ ○ ○	・呼吸法や発声法を意識しながら音域をチェックする。昨年とは違う演奏を意識できる。	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
		歌唱：声部の役割を生かした混声3部合唱「翼をください」 歌唱発表会 (5時間) 歌唱：夏の思い出	・声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、音楽の構成を生かした表現を工夫し演奏する ・歌詞のもつイメージと曲想を感じながら表現する	○ ○ ○	速度、旋律、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲想を味わい声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 日本の美しい情景を浮かべながら、イメージに合った曲想表現ができる。	
		鑑賞：「アイダ」 (2時間)	ヴェルディ作曲オペラ「アイダ」の鑑賞	○ ○ ○	総合芸術としてのオペラの良さを知り、ストーリーと音楽の融合を楽しみながら鑑賞することができたか。	
		鑑賞：「交響曲第5番ハ短調」 (2時間)	・音楽の構成の仕方を理解して、鑑賞する	○ ○ ○	オーケストラに興味を持ち、曲の構成を理解し、音色や音量の変化による曲想の変化や楽器の多様な組み合わせによる表現の豊かさを感じ取れたか。	
		楽典・聴音 (1時間)	・基本的な楽譜の書き方を知る。 ・音符・休符・拍子・音楽用語・記号等の理解	○ ○ ○	聴音の活動を通して、楽譜を書くことに慣れ、音符等の理解を深められたか。	
2 学期	9月 10月 11月 12月	器楽：アルトリコーダーアンサンブル発表会 (2時間)	・アルトリコーダーでグループを意識したアンサンブルを行う	○ ○ ○	派生音を含む新しい運指を習得し、リズム・音程等を合わせて二部合奏できたか グループのメンバーで表現をそろえ、生き生きと演奏ができたか	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
		器楽：お箏の音色を味わう (5時間)	・生田流のお箏の基礎演奏 ・「荒城の月」を味わって演奏する	○ ○ ○	生田流お箏の基本技能を身につけ、演奏することができたか。和楽器独特の音色を味わって演奏することができたか。	
		鑑賞：「フーガ短調」 (2時間)	・パイプオルガンやピアノの響きを味わい、旋律の表れ方や重なり方を理解して鑑賞する	○ ○ ○	音色、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の構造と曲想と関わりや、音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。	
		歌唱：混声3部合唱自由曲等 (4時間)	・各パートの役割を感じ取り合唱する	○ ○ ○	・声部の役割を感じ取りながら、全体の響きを楽しみながら合唱できたか	
		歌唱：「浜辺の歌」	・「浜辺の歌」を歌唱とリコーダーでアンサンブルをする	○ ○ ○	・歌詞の内容を感じ取り、情景を想像しながら歌えたか。ピアノ伴奏やリコーダーのオブリガートを演奏することで、より楽曲の美しさを味わえたか	
3 学期	1月 2月 3月	鑑賞：歌舞伎「勅進帳」 (2時間)	歌舞伎を長唄を中心に鑑賞	○ ○ ○	総合芸術としての歌舞伎に興味を持って鑑賞し、長唄の発声や、楽器の演奏の工夫を感じ取ることができたか。	演奏態度 鑑賞態度 授業への取り組み 実技テスト ワークシート 期末考査
		歌唱：混声3部合唱曲 合唱コンクール自由曲 (4時間)	・合唱コンクール自由曲の選曲・練習、指揮者・伴奏者を中心とした仕上げ	○ ○ ○	各クラスの自由曲の特徴を理解し、指揮者と伴奏者を中心とした響きや表現の工夫が出来たか	
		歌唱：混声4部合唱「校歌」 (2時間)	・混声四部合唱を各パートの響きや役割を確認しながら演奏する。	○ ○ ○	・初めての混声四部合唱を、各パートの響き、役割を意識しながら、全体合唱ができたか	
		1年間のまとめ (1時間)	1年間に演奏した歌唱曲を振り返る	○ ○ ○	1年間に行った音楽活動について、振り返るとともに、自分の成長を感じることができたか	
		・合唱コンクール (2時間)	合唱コンクール本番での演奏・鑑賞	○ ○ ○	参加を通して、合唱への意欲や・技術・表現力は向上したか	